

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは



広報

ならは

2026 MAY. 第676号

5

特集

あおぞらこども園・榎葉小学校・榎葉中学校
入園・入学式

あおぞらこども園・榎葉小学校・榎葉中学校 入園・入学式



あおぞらこども園

4月4日、あおぞらこども園の入園式が行われました。今年は8名の新しいお友達が入園し、園児の総数は97名になりました。

はじめは緊張していた様子でしたが、担当の先生から名前を呼ばれると、手をあげて「はい」と元気に返事をしていました。

こども園での様々な体験を通じて成長していくのが楽しみです。

榎葉小学校

4月6日に入学式が行われた榎葉小学校には、20名の児童が入学し、元気いっぱいの笑顔で初登校しました。

式では、代表児童の6年生、上野愛名さんが「学校は勉強だけでなく運動会や遠足のような楽しい行事もたくさんあります。」と、これからの学校生活を優しく伝えながら、歓迎のことばを述べました。6年間の小学校生活がいよいよスタートです。



榎葉中学校

4月6日、榎葉中学校の入学式が行われ、33名の生徒が入学しました。

中学校の制服姿は、凛々しく、これまでより大人に近づいた雰囲気を感じられました。

新入学生代表の青木菜々香さんが「一日でも早く中学生としての生活を身につけたい。自分たちの可能性をどんどん広げていきたい。」と力強く、誓いのことばを述べました。



両陛下と愛子さま、来町 復興状況をご視察

4月6日、天皇皇后両陛下と長女の愛子さまが宿泊のため、Jヴィレッジを訪れました。

両陛下と愛子さまは、東日本大震災から15年の節目にあたり、2日間にわたり本県の復興状況をご視察をされました。

お出迎えの際には、本町の復興に関する温かい言葉をいただき、本町を含めた被災自治体に想いを寄せていただきました。



大滝神社浜下り

神輿渡御

4月12日、福島県指定重要無形民俗文化財「大滝神社の浜下り行事」の神輿渡御が行われました。

大滝神社の浜下り行事は5日間続けて行われる行事であり、農作物や大地を守る神様を山から迎え、山田浜地区の「津之神社」にて塩垢離を行い、神様が力を高めるといふ大切な神事です。

この日は笛や太鼓の音色が響く行列に子ども神輿も並び、お旅所である下小埜集会所では「浦安の舞」が奉納され、厳粛かつ盛大に斎行されました。



JFAアカデミー福島 令和8年度入校式

4月6日、ならはスカイアリーナでJFAアカデミー福島の令和8年度入校式が行われました。

今年度は、男子18名、女子7名の計25名が、厳しい選考を経て新メンバーとなりました。

式では、日本サッカー協会の田嶋幸三名誉会長の式辞や在校生からの歓迎の言葉の後、21期新入校生を代表して女子は氏原梨結さん、男子は田中心都さんが決意表明を述べました。夢に向かってチャレンジするJFAアカデミー生の皆さんを地元榎葉町から応援しましょう。



井上さん100歳賀寿

4月10日、井上 スミさん(下井出)が100歳の誕生日を迎えました。

当日は、介護施設において、福島県、榎葉町、町社会福祉協議会並びに町老人クラブ連合会からの賀状とともに祝金が贈呈されました。

長生きの秘訣は、「好き嫌いなく食べる」と、「ワンツー体操をすること」との事でした。

これからも益々お元気にお過ごしください。おめでとうございます。



榎葉町地域おこし協力隊 地域活性化起業人 令和8年度の活動開始

4月1日に、地域おこし協力隊19名、地域活性化起業人3名に委嘱状・辞令を交付しました。

令和8年度は「第3期復興・創生期間」の始まりの年で、将来の町づくりの方向性を定める重要な年となります。

皆さんには、それぞれの知見を活かして、地域と直接関わりながら課題の解決や魅力の発信、関係人口の拡大等に取り組んでいただきます。町の発展、地域の活性化に向けてよろしく願います。



”音楽の鳴る道路”完成!

3月26日、県道広野小高線に整備していた音楽の鳴る道路「榎葉天神岬Jロード」が供用を開始しました。

音楽の鳴る道路は県内2例目で、町出身の大和田知良さんの愛称が採用されています。Jヴィレッジと天神岬を結ぶ道路を制限速度60キロで走行することで、メロディーを聞くことができます。安全運転で制限速度を守って楽曲をお聞きください。



日本酒「榎葉の風」新酒発売開始

4月25日、日本酒「榎葉の風」の新酒が発売開始になりました。

榎葉の風は、榎葉町産の酒米「夢の香」を使用し、姉妹都市である会津美里町の酒蔵「白井酒造店」で醸造した榎葉町オリジナル日本酒です。

純米大吟醸、特別純米酒に加え、それぞれの数量限定の生酒もありますので、ぜひ、ご賞味ください。



◆主な販売場所

- ・榎葉町サイクリングターミナル
- ・道の駅ならは
- ・ブイチェーンネモト
- ・Jヴィレッジ

種類	容量	税込み価格
純米大吟醸酒	1升(1,800ml)	4,620円
特別純米酒	1升(1,800ml)	3,465円
純米大吟醸酒(原酒)	1升(1,800ml)	4,950円
純米大吟醸酒(うすにごり生酒)	4合(720ml)	2,750円
特別純米酒(うすにごり生酒)	4合(720ml)	2,200円
純米大吟醸酒	4合(720ml)	2,420円
特別純米酒	4合(720ml)	1,870円
純米大吟醸酒(原酒)	4合(720ml)	2,860円
特別純米酒	ミニボトル(300ml)	770円

榎葉町東京事務所を開設しました

4月13日、榎葉町東京事務所を開設しました。

木戸村と竜田村が合併し、榎葉町が誕生し町制が施行されて70周年を迎えます。また、福島県政誕生から150周年、東日本大震災から15年と節目の年が重なります。

町はこれまで震災の復興と創生に取り組んできました。東京事務所では、その歩みと、「ならは」の今をより一層首都圏や世界に発信し、また、これからの未来をつくるための連携や関係づくりとその深化を目指していきます。



ならはスカイアリーナ町民開放DAY

町民の方々の健康増進や交流の場づくりのため、アリーナを「町民開放DAY」として無料開放します。ぜひこの機会にならはスカイアリーナをご利用ください。



対象施設

ならはスカイアリーナ アリーナ
 ※フィットネスジムやプールは無料開放の対象外です。
5月開放日 5月11日(月)、25日(月)
 9:00~21:00
6月開放日 6月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)
 9:00~21:00

利用方法等

- ・利用される前に、スカイアリーナ窓口にお声がけください。
- ・けが等には十分注意してご利用ください。
- ・アリーナ内のスペースは譲り合ってください。
- ・その他、利用にあたってはスカイアリーナ個人利用のきまりをご確認ください。

スカイアリーナに給水スポットができました

福島ファイヤーボンズと連携し、スカイアリーナ内にファイヤーボンズのマスコットキャラクター「ボンズくん」がプリントされた給水機を設置しました。マイボトルを持参すれば、誰でも利用可能です。



お問い合わせ

開放DAYに関すること 榎葉町生涯まなび課 ☎0240-25-2492
利用状況、備品等に関すること ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

榎葉学@ならは



3月29日、令和7年度第3回榎葉学@ならは「榎葉誌～木戸川流域をめぐって～」が榎葉町コミュニティセンター大会議室で開催されました。木戸川は榎葉町民にとって特別な存在であり、原始から連綿と人々の営みを潤しながら生活の大事な基層に位置付けられ今に至っています。当日は、木戸川流域に展開された歴史・文化を坂本和也町歴史資料館館長がわかりやすく解説しました。多くの参加者からは「地元にも知らないことばかりだった。」「継続してやってほしい。」との声が寄せられました。



新着図書

一般

- 『一冊でつかむ秀吉と秀長 ビジュアル版』 佐京由悠/監修(河出書房新社)
- 『龍の守る町』 砥上裕将/著(講談社)
- 『吾も老の花』 阿川佐和子/著(集英社インターナショナル)

児童

- 『本当はすごいばっちいもの研究所』 坂井建雄/監修(岩崎書店)
- 『みんなの居場所』 白矢三恵/作、いつか/絵(文研出版)
- 『みえないおしごと』 とくながけい/作・絵(中央公論新社)

【お問い合わせ先】 榎葉町図書室(榎葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730

開室時間 9時~17時 **休室日** 5月3日(日・祝)、4日(月・祝)、5日(火・祝)、6日(水・休)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、6月1日(月)

地域×日本工業大学でサイクリストを応援!

3月24日、町内で日本工業大学がサイクリック試作のワークショップを開催しました。この取組は日本工業大学との包括連携協定に基づいて実施され、自転車を通じた交流人口の拡大を目指しています。

製作は、町のものづくりサークル「もろもろ塾」が組立を行い、町の小学生の絵がラックに彩りを加えます。

6月にはサイクルロードレース「ツール・ド・ふくしま」が開催されます。また、浜街道を含む「ふくしま浜通りサイクルルート」の整備により、町を訪れるサイクリストの増加も期待されます。みんなで選手やサイクリストの皆さんを応援しましょう!



双葉郡の消防団、集う

4月12日、富岡町夜ノ森地区において、実に8年ぶりとなる消防団連合検閲式が挙行されました。双葉8カ町村から集まった総勢400名を超える消防団員が、桜舞う富岡町内を行進し、その壮観な光景と吹奏隊の奏でる迫力の演奏に、沿道に集まった方々は感銘を受けていました。

榎葉町消防団は、団員を募集しています。協力していただける方は、左記問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 ぐらし安全対策課
 ☎0240-23-6109



ふくしまDCスタート!

令和8年4月1日から6月30日までの3か月間、県内全域で地域の魅力を発信する大型観光企画「ふくしまデスティネーションキャンペーン」が開始しました。4月4日には、まちのゆるキャラ「ゆず太郎」も、いわき駅と湯本駅でキャンペーンのPRを行いました。4月からイベントが目白押しです。ぜひこの機会にゆつくり県内を旅行してみませんか?

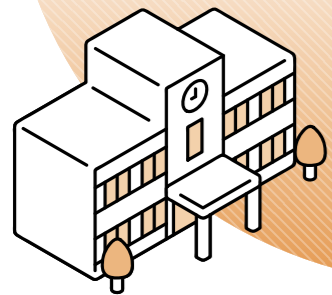


ふくしまDC
ホームページ

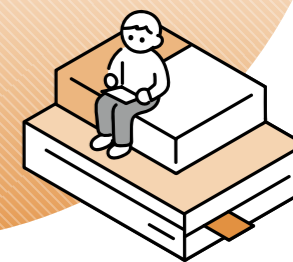
榎葉町有害鳥獣捕獲隊 委嘱状交付式

4月9日、町有害鳥獣捕獲隊へ委嘱状の交付式が行われました。横田常夫副隊長、古市福男顧問が隊を代表して式に出席しました。今年度から2名の新たな隊員が加わり総員17名で活動することになりました。町は新体制となった有害鳥獣捕獲隊と連携を図りながら、引き続き営農再開の課題となっている鳥獣被害防止に努めます。





学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



楳葉中学校

令和8年度がスタートしました！



4月6日、令和8年度入学式と始業式を行いました。着任式では、生徒代表の緑川真生さんが転入職員へ歓迎のあいさつを行いました。新入生は、校舎の内外について説明を受け、対面式では上級生から生徒会や部活動などの取組について教えてもらいました。

本年度は全校生徒 77 名、新1年生は 33 名で2クラスでのスタートです。新しい環境にも早く慣れて、楽しい中学生を送って欲しいと思います。地域での見守りや学校活動へのご協力など、地域の皆様の一層のご支援をよろしくお願いします。



ホームページ

あおぞらこども園

新年度が始まりました！

春の訪れとともに、新年度がスタートしました。子どもたちは新しい担任の先生や保育室の生活に少しずつ慣れながら、日々の生活を楽しんでいます。先生の読み聞かせで絵本に夢中になったり、お友達との関わりの中で遊びの世界を広げながら楽しむ姿が見られました。一年を通して、安田式の体操遊びで心身を育んだり、広い園庭を生かし季節の移ろいを五感で感じる経験をしていきたいと思っています。



Instagram

ふたば支援学校

令和8年度の入学式を実施しました



4月8日、小学部・中学部・高等部合同の入学式を実施しました。今年度は小学部4名、中学部2名、高等部3名の入学者がありました。担任から名前を呼ばれると、どの児童生徒も自分なりの方法で返事ができました。

3月に高等部の生徒3名が巣立ち、在校生も教職員も寂しい思いをしていましたが、新しい仲間には活気を取り戻し、希望に満ち溢れる新年度のスタートとなりました。今年度も学校だけではなく、町や郡へとフィールドを広げながら学習する予定です。見かけた際には、ぜひ、あたたかい声をおかけください。



ホームページ

楳葉小学校

令和8年度 着任式・始業式



柔らかな春光の下、令和8年度が幕を開けました。着任式で新たな先生を迎え、始業式では進級した子どもたちの意欲溢れる姿が見られました。本年度は「よく聴き よく考え 行動する」を重点目標に掲げ、自ら答えを見出し、失敗を恐れず様々なことに挑戦する児童を育ててまいります。地域に見守られ、支えられていることに感謝し、教職員一同、一丸となって教育活動に邁進します。本年度も温かなご支援をお願いします。



ホームページ

おうちでならいざっふ

生涯医療費から考える、これからの備え。

今回は、普段はあまり目にする機会のない「生涯医療費」をご紹介します。生涯医療費という数字から、どのようなことが見えてくるのか、そして、これからの檜葉について一緒に考えてみましょう。



「生涯医療費」って何？

生涯医療費とは、私たちが一生の間に、病気や怪我の治療に使うお金のことです。檜葉町の国民健康保険と後期高齢者医療保険に加入している方の医療費から導かれた、直近（令和6年）の生涯医療費は…。

	男性	女性
檜葉町	¥27,935,620	¥26,095,457
福島県	¥24,914,511	¥24,416,622

※KDBシステム・都道府県別生命表より算出

檜葉町の男性の平均は約2,800万円、女性では約2,600万円と、福島県の平均と比較すると男女ともに200万円ほど生涯医療費が高いことがわかります。

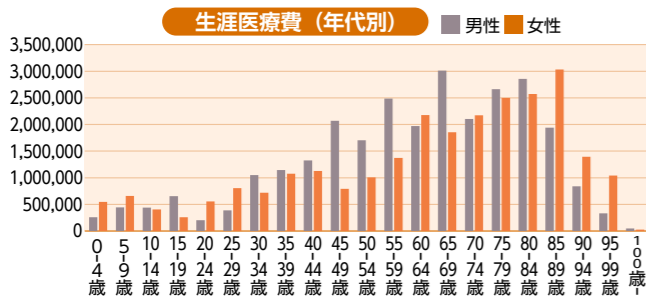
この数字は、私たちがそれだけ「医療の力」に支えられてきた証でもあります。これからはこの「支えられる力」を、病気になる前の「備える力」に変えていくことが大切です。

制度の節目を前向きな視点で捉えましょう！

令和8年3月までは、医療費の自己負担額の軽減措置が取られてきました。しかし、この措置も終了を迎え、4月からは他地域と同様の窓口負担となっています。

「負担が増えて大変だ」と感じる方も多いかもしれません。ですが、この節目を「自分の身体と家計を、自分の習慣で守る」という前向きな視点で捉え直すきっかけにしてみませんか。

そこで、生涯医療費をもう少し紐解いてみましょう。年代別の生涯医療費をグラフで示してみます。



意外なことに、20代の後半から医療費が増加傾向にあることがわかります。

「今は元気だから大丈夫」、と書いていても、ご自身の感覚より早い時期から身体のどこかに不調が始まっているのかもしれない。

『もしもの時』に備えて、今からできることを考えましょう。

今日から取り組みそうな事柄をご紹介します。

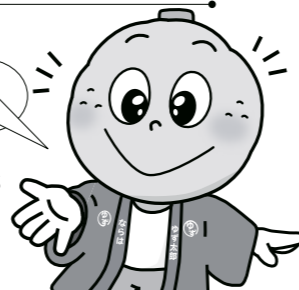
今日からできる「家計と身体に優しい健康投資」

「医療費を抑える」ことは、「我慢する」ことではありません。毎日を楽しく、自由な時間を増やすための「投資」です。今日から始められる、3つの取り組みをご提案します。

年に1度の「健診・検診」	・健診結果を通して、ご自分の生活習慣を振り返るチャンスです。 ・病気を早期に見つけて、すぐに対処することで、身体への負担も財布への負担も最小限に抑えられます。
「あと一摘み」の減塩	・味付けにメリハリをつけることは、食事を豊かにするための秘訣です。
「あと10分」歩く	・綺麗な景色を眺めたり、近所の人たちにご挨拶したりしながら、身体を動かす習慣を身につけましょう。

医療費の数字を減らすことは、病院の待ち時間を「趣味を楽しむ時間」や「家族や知り合いと楽しむ時間」に変えていく作業です。5年後の自分のために、何ができるでしょうか。簡単にできることから取り組んでみましょう。

ゆず太郎



令和8年度水稲育苗「播種式」

～安全作業と健苗育成祈願～

4月3日、町水稲育苗センターで播種式が開催され、関係者全員で安全作業と健全な苗の育成・供給等について祈願しました。

令和8年産の水稲面積は、約365ha（主食用米約287ha、飼料用米約45ha、WCS約33ha）で、農業者や法人等、62名の方々が水稲生産に取り組む予定です。



水稲生産にもチャレンジ！

～株式会社大地プランニング～



株式会社大地プランニング（代表取締役：松本一臣氏）は異業種から農業分野に参入した農業法人で、昨年からJA福島さくら町甘藷生産部会に加入し甘藷栽培に取り組んでいます。

今年には新たに水稲生産にもチャレンジする予定です。遊休農地解消のほか、町社会福祉協議会等の福祉分野の方々との積極的な連携を行い、多様な人材活用や農業体験の機会の提供など、地域貢献と併せて生産力向上も期待されています。

今年度の農福連携の取組

町の農福連携の取組は、今年5年目を迎えます。農業法人と福祉分野の方々が、現状やこれまでの課題の把握に努めながら連携協力を進めています。

なお、農福連携に取り組む法人、年数、主な作業内容等は以下のとおりです。

- ◆株式会社ナラハアグリ（5）
水稲育苗箱の積込み・運搬等
- ◆株式会社ナラハプラントファクトリー（4）
トマトやイチゴの下葉取り等
- ◆株式会社福島しほとファーム（2）
甘藷苗切り、株元除草等
- ◆株式会社大地プランニング（初）
甘藷苗選別や水稲軽作業、農業体験等

※（）の数字は取組年数



福島県農作業安全運動展開中！

【春】重点推進期間（5月31日まで）

農作業が本格化しトラクターを利用する機会が多くなりますので、次のポイントに留意し安全・安心な農作業を実践しましょう！

- ①機械の点検整備と周辺環境の確認
- ②運転時はシートベルトやヘルメットを着用
- ③作業時以外はトラクターの左右独立ブレーキを連結



やむを得ず道路等に落下した土等は農地に戻しましょう

第六次檜葉町勢振興計画の 中間見直しを行いました!

「笑顔とチャレンジがあふれるまち ならば」

～「ふるさと」の良さを活かした、しなやかなまちづくり～

令和3年3月に策定した第六次町勢振興計画(令和3年度から令和12年度)が、令和7年度に中間年度を迎えたため、後期5年間(令和8年度から令和12年度)における施策や事業の見直しを行いました。これまでの復興の成果を礎とし、まちの将来像の実現に向けて持続可能なまちづくりを推進します。

これが
第六次町勢振興計画(後期)
の全体像!



6つの基本目標の実現のための「取組方針」、その中で重点的・分野横断的に取り組む「重点プロジェクト」、計画推進のための「行財政運営」、「人口ビジョン」について見直しを行いました。

「ならば重点プロジェクト」

- 笑顔と活力を生む「健康・スポーツ」のまちづくり
- 未来共創 ならば・学び合いと参画プロジェクト
- “農”を活かした多面的な取組の推進
- 移住定住・交流人口の拡大プロジェクト
- 地域資源を核とした観光力の強化
- 「選ばれるまち」の基盤をつくる戦略的情報発信

実現が難しい取組への挑戦「ならばチャレンジプロジェクト」から町にとって不可欠かつ分野横断的に注力すべき「重点プロジェクト」へと性質を見直しました。その中で、町民生活に直結する「健康・スポーツ」・「共育(未来共創)」・「農業」の3分野をまちづくりの核となる「三本柱」とし、それらを支える土台として「移住定住」「観光振興」「情報発信」を据えました。中心にある「暮らしの豊かさ(三本柱)」が「人の流れ(移住・観光)」を生み、それを「発信」することで人が集まるというサイクルを生み出し、町の目標の実現を目指していきます。

なお町勢振興計画はホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



小学校・中学校に 新しい先生が着任しました

人事異動に伴い、小学校に6名、中学校に5名、あわせて11名の教職員が着任しました。これからの1年、檜葉町の学校教育をよろしくお祈りします。



◆ 檜葉小学校

職名	氏名	備考
教頭	村上 貴彦	前列右から2番目
教諭	遠藤 穂乃佳	後列右から5番目
教諭	佐々木 諒子	後列左から4番目
教諭	佐藤 里奈	後列左から3番目
教諭	吉成 隼輝	後列左から5番目
教諭	小原 愛花	後列左から2番目

◆ 檜葉中学校

職名	氏名	備考
校長	浦島 渉	前列左から2番目
教諭	松本 一美	後列右から3番目
教諭	尾下 蒼依	後列右から4番目
教諭	宮原 由気人	後列右から2番目
主事	片山 りょう	後列右から1番目

令和8年度固定資産税について

町内に固定資産を所有し、課税されている方に令和8年度固定資産税の納税通知書及び納付書を5月15日以降にお送りします。全期前納報奨金制度をご利用の方は納期限にご注意ください。

■納期限について

期別	第1期 (全期前納)	第2期	第3期	第4期
納期限	令和8年 6月1日(月)	令和8年 7月31日(金)	令和8年 9月30日(水)	令和8年 11月30日(月)

※納期限が過ぎると延滞金や督促手数料が発生しますのでご注意ください。

※口座引き落としを申請された方は納期限の日に口座より引き落としされます。引き落としを希望したにもかかわらず納付書が同封されていた場合は町民税務課までお問い合わせください。

※令和8年度で前納報奨金制度が終了します。令和9年度以降、引き続き全期前納で納付することができますが、前納報奨金の対象とはなりませんので、ご了承ください。

●お問合せ先/町民税務課 資産税係 ☎0240-23-6101

骨粗しょう症予防教室のお知らせ

骨粗しょう症検診を受診した方・骨粗しょう症予防に関心のある方を対象に、骨粗しょう症予防教室を開催します。「骨密度」と「筋肉」に着目した食事のコツを、管理栄養士からお伝えします!

- 日にち：5月28日(木)
- 時間：13：30～15：30
- 場所：檜葉町保健福祉会館 1階 大会議室

●お申込み・お問合せ先/保健福祉課 ☎0240-23-6102

令和8年度 自動車税の定期課税のお知らせ

納期限は6月1日(月)です。

自動車税は、毎年4月1日午前零時現在で車検証上の所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税されます。

令和8年度自動車税の納税通知書は、5月8日(金)に発送予定ですので、6月1日(月)の納期限までに忘れずに納付してください。

また、身体障がい者等のための減免申請期限は6月1日(月)、それ以外の福祉車両等の減免申請期限は5月25日(月)となっています。該当する方は書類を揃えたうえで期限内に申請してください。なお、避難先等へ郵便物の転送を希望される方は、最寄りの郵便局へ「転居届」の提出をお願いします。

●お問合せ先/
相双地方振興局県税部課税課
間税チーム ☎0244-26-1127

コンビニエンスストアで各種証明書が取得できます

下記証明書について役場窓口のほかコンビニでも取得可能です。休日や役場閉庁時にはコンビニをご利用ください。

- 住民票の写し (マイナンバー未記載、本籍あり)
- 住民票記載事項証明書
- 印鑑登録証明書
- 戸籍証明書 (謄本・抄本)
- 戸籍の附票
- 課税・非課税証明書
- 所得証明書 (新年度の課税・非課税証明書、所得証明書は6月中旬頃取得可能となります)

※コンビニ交付手続きは、マイナンバーカード(暗証番号入力有)が必要です。

※手続き時間は、6時30分から23時00分までの間です。

※料金は役場窓口と同額となります。

●お問合せ先/町民税務課 ☎0240-23-6101

檜葉町職員採用候補者試験について

1 試験職種及び採用予定人員

行政職/大学卒程度	若干名
土木職/大学卒程度	若干名
短大・高専卒程度	若干名
保健師/資格免許職	若干名

2 受験資格

●行政職

【試験区分：大卒程度】

平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)。

●土木職

【試験区分：大卒程度】

平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)。

【試験区分：短大・高専卒程度】

平成17年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)。

●保健師

昭和52年4月2日以降に生まれた者(学歴は問いません)。

保健師免許を有する者又は令和9年3月までに取得見込みの者。

3 試験日

第1次試験(筆記試験)	7月12日(日)
	会場：福島大学(予定)
第2次試験(面接試験)	9月～10月頃を予定
	会場：檜葉町役場

4 受付期間

令和8年5月7日(木)から令和8年6月12日(金)まで

5 申込み方法

①申込用紙は、檜葉町役場総務課にて交付しています。なお、郵便による交付を希望する場合は下記の要領で請求してください。

●郵便による請求方法

封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手を貼った自分宛ての返信用封筒(角型2号)を檜葉町役場総務課まで送付してください。

なお、請求に際しては必ず連絡先の明記をお願いします。

②申込用紙に必要事項を記入し、封筒の表に「採用試験申込」と朱書きし、檜葉町役場総務課まで下記に掲げる書類を同封の上、簡易書留にて送付してください。

(1)返信用封筒(切手を必ず貼り、送付先を記入してください。)

(2)所有する資格免許証等の写し

6 その他

今年度は、高卒程度(行政職・土木職)の職員採用試験を秋頃に行う予定です。詳細は、追ってお知らせいたします。

●お問合せ先/総務課行政係 ☎0240-23-6100

みんなで町をきれいに～春のクリーンアップ作戦

町の環境美化を目的に「春のクリーンアップ作戦」を実施します。皆様のご協力をお願いします。

■日時 6月7日(日) 午前8時から1時間程度

■集合場所 お近くの各行政区集会所など

行政区	集合場所	行政区	集合場所
上井出	上井出集会所 萩平集会所 井出川橋(北側) 鐘突堂集会所 ふたばの里前	営団	浄光西集会所
下井出	下井出集会所 大楽院	乙次郎	乙次郎集会所
北田	北田集会所	上小埜	上小埜集会所 寺後地内花壇 上小埜消防屯所 中川原ポンプ場(南側) 女平集会所
中満住宅	中満南集会所	下小埜	下小埜集会所 佐野集会所
寺脇住宅	寺脇公営墓地北側	山田岡	山田岡集会所 名古屋集会所
大谷	大谷集会所	前原	前原集会所
松館	松館集会所	山田浜	山田浜集会所
上繁岡	上繁岡集会所	大坂	大坂集会所
繁岡	繁岡集会所		
下繁岡	下繁岡集会所		
波倉	波倉集会所		

※雨天等による中止の場合は当日午前6時に判断し、防災行政無線と町ホームページでお知らせします。

●お問合せ先/
くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

ツール・ド・ふくしま2026を応援しよう!

6月14日に開催されるツール・ド・ふくしま2026では、多くのサイクリストが浜通り地域を駆け抜けます。本大会は、北海道ニセコで開催されるUCIグランフوند世界選手権の挑戦権を掴むための日本国内唯一の予選大会です。

国内外の自転車ロードレーサーの走りを間近でご覧いただける機会ですので、ぜひ沿道やご自宅前で応援をよろしくをお願いします。

この他、町では応援のためのスペースを確保しておりますので、ご利用ください。

- 応援場所
株式会社東北電子
檜葉工場 (檜葉町大字北田字縄手下114-1)
- その他
当日交通規制が開始されるため、安全に留意して余裕をもってお越しください。


●お問合せ先/政策企画課 ☎0240-23-6103
福島復興サイクルシリーズ事務局
☎024-531-4171(平日10:00～17:00)

ご家庭から始めるSDGs!

～生ごみ処理容器等設置事業補助金～

生ごみの減量化のため、町内の住居に処理容器や処理機等を購入される方に補助金を交付します。生ごみから作った肥料は、家庭菜園などでご活用いただけます。また、生ごみの減量は、ごみ処理費の削減やCO₂排出量の削減にも繋がります。家庭にも地球にもやさしい生ごみ処理ライフ、始めてみませんか。

- 補助の対象
町内に住所を有し、かつ居住している世帯

	数量	補助金額 (購入価格の1/2以内)
生ごみ処理容器	1戸につき 2個まで	 限度額1万円
生ごみ処理機	1戸につき 1台まで	 限度額4万円
堆肥場	1戸につき 1個まで <small>※強風により内容物が飛散しないように配慮されていること。</small>	 限度額1万円

※令和8年度予算内での補助金の交付となりますので、ご了承ください。

- お問合せ先/
くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109



狂犬病予防 集合注射について



狂犬病予防集合注射を下記のとおり実施します。

飼い犬を登録している方には、お知らせの通知を送付しますので、通知書と予防接種等の費用を持参してください。なお、飼い犬が未登録の方は登録をお願いします。

- 日時 5月17日(日)
13:30~15:30
- 場所 檜葉町役場正面駐車場
- 費用

- 登録と注射の場合 **6,250円**
(内訳) 畜犬登録手数料 3,000円
狂犬病予防注射代 2,700円
注射済票交付手数料 550円
- 注射のみの場合 **3,250円**
(内訳) 狂犬病予防注射代 2,700円
注射済票交付手数料 550円
- 注射済票交付のみの場合 **550円**
(動物病院で注射済みの場合)

- 留意事項
 - 開始直後は混雑が予想されます。時間帯をずらしてお越しください。
 - 状況により実施時間が前後する場合があります。あらかじめご了承ください。
- お問合せ先/
くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

「人権擁護委員の日」特設人権相談会のお知らせ

人権擁護委員による相談会を下記のとおり開催します。

秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

- 日時 6月3日(水) 10:00~15:00
- 場所 檜葉町コミュニティセンター 小会議室

また、随時、人権擁護委員及び法務局職員による電話相談を実施していますので、お気軽にご相談ください。

- お問合せ先
町民税務課 ☎0240-23-6101 福島地方務局いわき支局 ☎0246-23-1651



檜葉町スポーツ協会からのお知らせ 【軽登山・ウォーキング教室】

開催日	6月13日(土)
行先	須賀川市 蓮田岳
参加費	¥5,000
申込期間	5月11日(月)~5月22日(金)

【前期檜葉町グラウンドゴルフ交流大会】

日時	5月21日(木)
会場	檜葉町南防災倉庫前多目的広場
参加費	¥1,000/1人
申込締切	5月17日(日)

- お申込み・お問合せ先/
一般社団法人檜葉町スポーツ協会
☎0240-26-0076 FAX 0240-23-6047

東京電力・福島第一原子力 発電所の廃炉に関する対話

廃炉の最新状況をお伝えするとともに、住民の皆さまと廃炉についてお話しする会を、檜葉町ほか複数会場で開催します。お気軽にご参加ください。

- 日時 6月12日(金) 18:00~19:30
- 会場 檜葉町コミュニティセンター(大会議室)
- お申込み QRコードから専用フォームにご記入いただくか、お電話にてお申込みください。

- お問合せ先・お申込み先
原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)
廃炉総括グループ(渡邊、林)
☎03-5545-7103
※その他の会場や日程など、詳しくは弊機構WEBサイトをご覧ください。



NDF
ホームページ



参加登録
専用フォーム

ハンセン病元患者のご家族へ 厚生労働省

～対象となる方々に「補償金」を支給します。秘密は守られます。～

○秘密は守られますので、まずは、お電話でご相談ください。
○この補償金は、法に基づき、ハンセン病元患者ご家族の被った精神的苦痛を慰謝するためのものです。
○補償金額：180万円または130万円 ※一部同居等の要件あり

厚生労働省 補償金相談窓口 ☎電話番号 03-3595-2262

受付時間 10:00~16:00(月曜日から金曜日、土日祝日、年末年始を除く。)

請求期間は、令和11年(2029年)11月21日まで

ハンセン病問題を正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。

ハンセン病 厚生労働省 検索

消防署からのお知らせ



『コンセント周りの状況を確認しましょう。』

5月は気温が上がり、エアコンや扇風機などの電気製品を使い始めるご家庭も増えてきます。また、これから迎える梅雨の時期は湿気が多くなり、**コンセント周りの埃と湿気が重なることで火災につながるおそれがあります。**梅雨入り前のこの時期に、今一度コンセント周りを確認してみましょう。



Point! 電気火災を防ぐためのポイント

- プラグはコンセントの奥までしっかり差し込みましょう。
- コンセントやプラグにたまった埃は、こまめに掃除しましょう。長期間差しっぱなしのプラグも抜いて掃除しましょう。
- 傷んだ電気コードは、使用を控えましょう。
- タコ足配線は避けましょう。

『屋外での火の取り扱いに注意しましょう。』

暖かくなり、バーベキューやキャンプなど屋外で火を使う機会が増える季節です。楽しい時間を安全に過ごすため、火の取り扱いには十分注意しましょう。



Point! 火災を防ぐためのポイント

- 風の強い日は、屋外での火の取り扱いを控えましょう。
- コンロは、周囲に燃えやすい物がない場所で使用しましょう。
- 火のそばを離れるときは、火を消しましょう。
- 消火用の水やバケツなどを準備しましょう。
- 使用後の炭や灰は、水をかけるなどして完全に消しましょう。

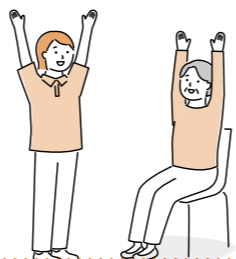
火事と救急は119番

- 問合せ先 富岡消防署 ☎0240-22-2119
檜葉分署 ☎0240-25-2119

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日 時 / 5月13日(水)・5月27日(水)・6月10日(水) 13:30~15:00
- 会 場 / みんなの交流館 ならはCANvas



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせて、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対 象 者 / 参加要件*を満たしている方 *参加要件……医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定 員 / 25名程度

日程・場所	日にち	時 間	場 所
	5月20日(水)	① 13:15~14:15	地域活動拠点「まざらっせ」
	6月 3日(水)	② 14:45~15:45	

- 内 容 / 理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持 ち 物 / タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法 / 保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申込みを受け付けます。
- 注意事項 / 都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お申込み・お問合せ先 / 保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

5月・6月デュークスウォーキング教室の開催

5月・6月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加できます。皆様のご参加、お待ちしております!

- 5月30日(土) 10:30~12:00、ならはスカイアリーナ
 - 講 師 / デューク更家氏 (ウォーキングドクター)
 - 五十嵐KAZUKO氏 (デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
 - ※5月30日は、事前申込みになります。詳しくはホームページをご覧ください。
- 6月20日(土) 13:30~15:00 橋葉中学校武道館
 - 講 師 / 五十嵐KAZUKO氏 (デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
- 持 ち 物 / 上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申込み・お問合せ先 / 保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

5月30日は、
ならはスカイアリーナで
いっしょにウォーキングを
しましょう!



おめでとうございます (敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
久保田 桜恋	結愛	波倉
遠藤 響喜	大貴・紗也加	営団

(広報ならは4月号掲載以降にお生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏 名	年 齢	行政区
猪狩 理子	90	北 田
坂本 充子	86	上井出
猪狩 春夫	87	上井出
泉 イミ子	94	下井出
箱崎 豊	87	上井出

(広報ならは4月号掲載以降に亡くなられた方)

橋葉町住民基本台帳人口 (R8.3.31現在)

世 帯 数	3,131
男	3,216
女	2,959
人口(外国人含む)	6,175

橋葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理当番業者表

指定給水工事業者名	令和8年	
	5月	6月
北 陽 管 工 有 0240-27-3419	1日、2日、17日~23日	21日~27日
南 吉 田 鉄 工 所 0240-27-3241	3日、4日、24日~30日	28日~30日
南 山 忠 設 備 工 業 0240-27-3311 080-6042-8443	5日、6日、31日	1日~6日
草 野 建 設 株 0240-25-3121	7日~9日	7日~13日
南 吉 田 設 備 090-3982-3422	10日~16日	14日~20日

子ども家庭センターからのお知らせ

5月の子育て情報

ベビママ教室

〜救急対応を学ぼう〜

熱性けいれんが起きたらどうしたらいい? 熱中症の予防方法や熱中症になったときの対応は? 子どもに多い事故って何? 夏に向けて水遊びで気を付けることは? など救急対応や事故防止について、救急隊の方が正しく教えてください。

- 日にち 5月15日(金)
- 時 間 10:00~12:00
- 対象者 妊婦、乳幼児とその保護者
- 会 場 あおぞらこども園子育て支援センター



● お問合せ先 / こども課子育て支援係 ☎0240-23-5515

離乳食講座

離乳食を始めるタイミングって? 何から始めればいいの? 食べる量は? など、離乳食の心配を栄養士と保健師がサポートします。離乳食初期から完了期まで参加できます。

- 日 時 6月5日(金) 10:00~12:00
- 対象者 おおむね生後4か月頃から1歳6か月頃のお子さんと保護者
- 会 場 あおぞらこども園子育て支援センター
- 持ち物 調理実習は行いません。お子さんのお出かけ用の準備だけで参加できます。参加を希望される方は、6月2日(火)までに、こども課へご連絡ください。

橋葉町家庭教育支援事業

ふらっとながら

あおぞらこども園子育て支援センターで **毎週火曜日** に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしたり、おしゃべりしたりしませんか?

どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがいつでもお待ちしております!

- 場 所 / あおぞらこども園 子育て支援センター
- 日にち / 毎週 火曜日(5月は12日・19日・26日)
- 時 間 / 10:00~15:00
- 対 象 / 妊婦さん~子育て中の保護者の方・そ
のご家族、地域の皆さん
- 申込み / なし
- お問合せ先 /
生涯まなび課 ☎0240-25-2492
家庭教育支援活動 ☎070-3798-5557

高等学校等への通学費助成について

1 対象者

- ① 橋葉町に住所を有し、高等学校等に在籍する方(基準日となる5月1日に在学している方)
- ② ふたば未来学園中学校に通学する方(橋葉町内在住者に限ります)
- ③ 高等学校等の所在する最寄駅から定期券を利用して通学している方、またはバスの定期券を購入して通学している方

3 必要なもの

- 生徒手帳(学生証)または在学証明書の写し
- 通学定期券の写し
- LOCOCAの場合は、購入時に窓口で発行された「**定期券明細書**」
※領収書、レシートでは助成できません。

3 その他

- 「スチューデントパス」は助成対象外です。
- 町外居住者への通学費助成(20%助成)は、令和8年度で助成を終了させていただきます。ご理解をお願いします。

2 助成額 (100円未満切り捨て)

- 町内から通学の場合 ▶
電車・バス: 定期券購入費 **100%の金額**
- 町外から通学の場合 ▶
電車・バス: 定期券購入費の **20%の金額**

● お問合せ先 /
こども課 ☎0240-23-5515



